

800R

フレキシブルシーラー

製品概要

コーティングされていないプラスチックに使用する透明な密着剤。

カラー: 無色

組成: 塩素化ポリオレフィン

製品構成

800R フレキシブルシーラー

製品特性

- 外装のプラスチック製カーパーツに優れた密着力を与えます。

塗装対象素材

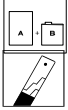





- 以下のコーティングされていない外装プラスチック
- AAS、ABS、PBTP、PC、PP/EPDM、PVC、SMC、GFK、BMC、UP/SMC

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

800R

フレキシブルシーラー

製品の使用について

	混合比	希釈せずそのまま使用。			
	VOC	789g/L			
	ホットライフ (20°C)	無し			
	スプレー粘度 (20°C)	DIN 4 FORD 4 AFNOR 4	適用されない		
	スプレーガン		口径	距離	エア圧
	* 1パール=1Kg/cm2	通常ガン			
		重力式	1.2-1.4 mm	20-25 cm	2-3 パール
		吸上式	1.4-1.6 mm	20-25 cm	2-3 パール
		圧送式	適用されない	適用されない	適用されない
		HVLP/HTE ガン			
		重力式	1.2-1.3 mm	15 cm	ガンメーカーの指示に従う。
		吸上式	1.3-1.5 mm	15 cm	
		圧送式	適用されない	適用されない	
	塗装回数	1-2			
	フラッシュタイム	コート間 5分 トップコート前 10分 クロマックス®プロペースコートを塗布する場合 30分			
	DFT(乾燥膜厚)	5-10 μ			

推奨使用方法

塗膜の表面処理

1. 非塗装新品プラスチック素地は 60°CX30 分加熱する。(離型剤を完全に除去する。)
2. 冷えるのを待つ。
3. 石鹼水で表面を洗浄し、すすいで乾かす。
4. クロマックスクリーニング剤(3920S)で洗浄し、清浄なクロスで拭いて乾かす。
5. 足付け研磨する。
6. クリーンなエアですべてのサンディング粉をブローし、取り除く。
7. クロマックスクリーニング剤(3920S)で洗浄し、清浄なクロスで拭いて乾かす。
8. 拭きながらエアブローして乾かす。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいますようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

800R

フレキシブルシーラー

機器の洗浄

ラッカーシンナーで洗浄する。

注意事項

- 800R にセクシ[®]原色を最大 5%まで加える事が出来ます。
- 使用前に十分攪拌して下さい。
- AAS、ABS、PC、PVC は、3920S で脱脂して下さい。
- PA、EP、PUR には 800R は使用しないで下さい。
- プラスチックには 2K サフェーサー、2K トップコート、2K クリヤーに 805R を加えて使用する事を強く推奨します。
- 使用前に塗料は室温(18-25°C)で保管して下さい。

製品データ

製品粘度	: 10-15cp
塗布面積 (理論値)	: 16 m ² /L (推奨膜厚 - 希釈済み塗料)

安全

使用前に SDS を参照し、製品容器に表示されている指示に従って下さい。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」